



女性のがん検診 (乳・子宮)のご案内

乳 : 40 歳以上
子宮 : 20 歳以上
が対象

日時・場所

令和6年 6月5日 (水)

北海道対がん協会 札幌がん検診センター

(集合：真狩村役場) 集 合 午前9：00
出 発 午前9：30
検診開始 午後1：00
帰 着 午後5：30予定

料 金

〈 乳がん検診 〉

1,800円

(村負担 3,755 円~4,712 円)
*令和5年度・6年度の無料
クーポン券をお持ちの方は、
0円です。

〈 子宮がん検診 〉

1,000円

(村負担 5,105 円)
*令和5年度・6年度の無料クーポン券を
お持ちの方は、0円です。
・(オプション) 経膈エコー検査希望の方
は別途料金 1,100円がかかります。

対 象

40歳以上の女性

ただし、令和5年度に村の乳がん
検診を受けていない方

20歳以上の女性

ただし、令和5年度に村の子宮がん検診を
を受けていない方

申込方法

申込書またはお電話で、住民課保健係へお申込みください。

TEL 45-3612 FAX 45-3162

申込期限

令和6年5月7日 (火)

裏面も
ご覧ください

裏面へ

乳・子宮がん検診申込書

受付締切：令和6年5月7日 (火)

氏名		生年 月日	(歳)
住所	真狩村字	世帯主 氏名	
電話 番号	(※携帯電話等、日中連絡がとれる番号をご記入ください)		

♥ 希望の検診に○をつけてください。

乳がん検診

子宮がん検診
エコーあり

子宮がん検診
エコーなし

※ 記入のうえ、役場住民課保健係へ持参または電話・FAXで提出してください。

検診方法

＜ 乳がん検診 ＞

・マンモグラフィー検査

乳房を片方ずつ専用の板で挟み、X線撮影をします。触れられない小さなしこりや石灰化を見つける検査です。圧迫時間は数秒ほどですが、月経前の乳腺が張る時期や乳腺が硬くて進展しにくい乳房の場合は、痛みを伴うことがあります。（医師診察はありません）

1回の撮影で受ける放射線の量は約0.05ミリシーベルトで、一般の人が1年間で受ける自然放射線量（2.4ミリシーベルト）の約50分の1です。将来、白血病や発がんなど、身体に影響がでるような線量ではありません。

＜ 子宮がん検診 ＞

・子宮頸部の細胞診

子宮頸がんの発生しやすい子宮頸部や膣部の表面粘膜を専用のブラシでこすって細胞を採取し、専門医が顕微鏡で観察します。がん細胞が見つかる前に正常でない細胞が見つかることがあるため、細胞診を行うことでがんになる前の段階から診断することができます。定期的な検診により、細胞の異常を発見することができます。

・子宮頸がん検診（オプション検査）

子宮筋腫や卵巣の病気などを見つけることができる検査です。検診の際に、膣内にエコー検査用の器具を挿入して調べます。内診ではわかりにくい子宮の奥の筋腫も発見できます。

・体部がん検診（問診で必要とされた方）

プラスチック製の細いブラシを子宮の奥（体部）へ挿入に細胞をこすってとります。子宮口が閉鎖していたり、頸管が狭かったりすると検査できない事があります。
※検査される場合は別途料金（600円）が必要です。

定員

20名程度

備考

- 住民税非課税世帯の方は、申請により検診料金が免除されますので、事前に印鑑を持って保健係で手続きをお願いします。
- 不明な点は、保健係(Tel45-3612)までお問い合わせください。